

宇久地区地域福祉活動計画

みんなが主役の まちづくり

～自然美と人情味あふれた宇久宝島～



宇久地区地域福祉活動計画策定委員会
佐世保市・佐世保市社会福祉協議会

【1】宇久地区地域福祉活動計画策定委員会

宇久地区的地域福祉活動計画を策定するにあたり、地域の各団体の代表を中心に「策定委員会」をつくり、「地域福祉“お茶の間トーク”（P7～P8参照）」で出された意見の整理や、計画の原稿作成などを行いました。



(策定委員)

阿野 房良	荒岩 久志
石矢力ナエ	大岩 保雄
神吉 榮一	指方 丸代
瀬尾 雅文	田中 齊
築山 進勇	永島 厚子
安永 安春	渡辺 和義

※50音順



**宇久を想い、
宇久のために考えました!
ぜひ読んで、
一緒に参加してください!**

宇久地区地域福祉活動計画策定委員会 委員長 瀬尾 雅文

平成19年12月と平成20年1月に宇久地区公民館において、「地域福祉“お茶の間トーク”」が開催されました。地区内にお住まいの小学生からお年寄りまでたくさんの方々が参加され、班ごとに楽しくワイワイ言いながら意見を出し合い、様々な視点から宇久地区の良さや課題を再確認・発見することができました。

この結果をもとに、平成20年4月から平成21年2月にかけて、各団体の代表の方々及び市保健福祉部、社会福祉協議会の方々が出席し、5回に渡って「宇久地区地域福祉活動計画策定委員会」を開催しました。“お茶の間トーク”で出された意見について、「自分たちにできること」「関係諸機関にお願いすること」などを整理しながら作成したのがこの「宇久地区地域福祉活動計画」です。

ご承知のように、当地区では急激に少子高齢化及び過疎化が進んでいます。この計画の作成をきっかけに、今後一層住民・行政・社協が一体となって、『安心して暮らせるまちづくり』を進めていければと願っております。

最後になりましたが、策定委員の皆様及び市保健福祉部、市社協の方々の的確で温かいご指導とご協力に感謝申し上げます。

【2】 地域福祉活動計画の概要

住みなれた地域で、これからも安心して暮らしたい！
これは誰もが願っていることです。

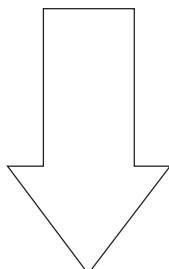


いま、地域では…

高齢者の見守り、子どもの安全、ごみ問題、町内会活動…など行政のサービスだけでは解決することが難しい、さまざまな問題があります。

むかしは…

「向こう三軒両隣」という近所の助け合いのなかで
解決できていたかもしれません。



どうすれば解決できる？



「地域の中で問題となっていること・困っていること」などを、『地域のみんなの問題』と考え、その解決について『地域みんなで考え、取り組む』ことが必要です。

= 地域福祉の考え方

◎この地域福祉の考え方を進めていくきっかけとして、「地域福祉“お茶の間トーク”」を行い、皆さんの住んでいる地域のことについて話し合いました。

P7～P8に掲載しています。

◎話し合った内容をもとに、さらに住みよい「宇久」のまちをつくるために作成したのが、この宇久地区地域福祉活動計画

「みんなが主役のまちづくり」

～自然美と人情味あふれた宇久宝島～

です。

これからも、みんなで協力して、安心して暮らせる地域をつくりましょう！

※この活動計画は、市内31地区でそれぞれ作成され、それをもとに、市全体の「地域福祉計画」が策定されます。